



ひと、暮らし、みらいのために

宮城労働局

Miyagi Labour Bureau

<https://jsite.mhlw.go.jp/miyagi-roudoukyoku/>

Press Release

宮城労働局発表
令和4年6月30日

報道関係者各位

【照会先】

宮城労働局労働基準部健康安全課
健康安全課長 菅原 武
地方産業安全専門官 増川 賢一
(電話) 022-299-8839
(夜間) 022-207-3793

宮城労働局長による

「安全週間公開安全衛生パトロール」を実施します

宮城労働局(局長 小林 健)では、全国安全週間(7月1日から7日まで本週間、6月1日から6月30日まで準備期間)の取組の一環として、7月7日(木)、労働局長による安全週間公開安全衛生パトロールを実施します。

本パトロールは、宮城県内における安全意識の高揚と安全活動の促進を目的として実施するもので、詳細は、以下のとおりです。

- 1 日 時：令和4年7月7日(木)午前9時45分～午前11時30分(予定)
- 2 対象現場について
 - (1) 工事名称：(仮称)ヨドバシ仙台第1ビル開発計画
 - (2) 施工者：鹿島建設株式会社 東北支店 工事事務所長 大久保 実
 - (3) 所在地：宮城県仙台市宮城野区榴岡1-3-1
 - (4) 工事概要：別添資料1参照
- 3 集合時刻及び場所
 - (1) 集合時刻：午前9時30分
 - (2) 集合場所：上記工事現場工事事務所2階会議室
- 4 詳細について 別添資料2のとおり

【添付資料】

別添資料1：(仮称)ヨドバシ仙台第1ビル開発計画 工事概要

別添資料 2 : 令和 4 年度 安全週間公開安全衛生パトロール実施要領

別添資料 3 : 第 95 回全国安全週間リーフレット

別添資料 4 : 令和 4 年 宮城県内における労働災害発生状況



取材に当たっての留意事項 (お願い)

- (1) 取材をご希望される方は、事前に別紙の「取材連絡票」によりご連絡願います。
- (2) お車でお越しの方は現場内に駐車場がございませんので、近隣の有料駐車場等をご利用ください。
- (3) 当日は、午前 9 時 30 分までに現場南側 (線路沿い) に隣接している工事事務所 2 階会議室にお集まりください。
工事事務所には、現場の南側に隣接した車路からお越してください。
なお、工事事務所の南側には有料駐車場がございます。
- (4) 新型コロナウイルス感染症防止対策として、検温と受付による記帳をお願いします。
- (5) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、体調不良の方の現場内への入場はご遠慮願います。また、現場内ではマスクの着用をお願いします。
- (6) 保護帽 (ヘルメット) の持参をお願いします。
- (7) 取材に際しては、安全確保等のため、通路等からの逸脱、立入禁止箇所への侵入は行わず、また、現場工事関係者及び宮城労働局職員の指示に従っていただきますようお願いいたします。

(仮称)ヨドバシ仙台第1ビル開発計画 工事概要

2022年6月27日
鹿島建設(株)東北支店

本計画は、発注者が『仙台駅東まちづくり協議会』および地元からの駅東口広場の賑わいづくりや街の魅力向上の要望を受けて、仙台市ほか行政と協議を進め2020年9月に計画地が「特定都市再生緊急整備地域」に指定されたことで開発着手となった。

建物は延床面積が約23,000坪の大規模複合ビルで、外観は格子と縦のデザインである。敷地周辺はペDESTリアンデッキの拡張やエスカレーター設置、バス発着所の設置により、快適な歩行空間の整備と仙台駅とのアクセス性を高め人の流れを円滑にする。

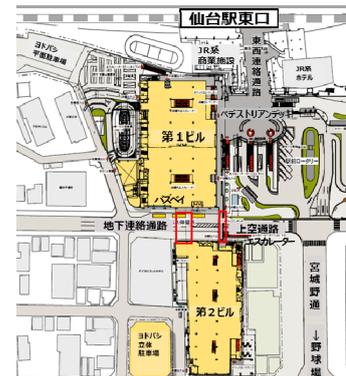


図1:配置図

発注者: (株)ヨドバシホールディングス、(株)ヨドバシ建物
設計・監理・施工: 鹿島建設(株)
工期: 2021年11月～2023年4月(予定)

【本体工事】

- ・建築面積: 約8,100m²
- ・延床面積: 約75,000m²
- ・建物高さ: 約56m
- ・構造: 鉄骨造
- ・規模: 地上12階、地下1階
- ・用途: 商業、駐車場、事務所



図2:外観パース1

【敷地外工事】

- ・ペDESTリアンデッキの拡張
- ・歩道にエスカレーター設置
- ・建屋東側にバスベイ整備
- ・地下連絡通路の設置



図3:外観パース2



図4:全景写真

令和 4 年度 安全週間公開安全衛生パトロール実施要領

宮城労働局労働基準部健康安全課

1 趣旨

全国安全週間（本週間：7月1日から7月7日、準備期間：6月1日から6月30日）における取組として、安全衛生意識の向上及び安全衛生管理活動の活性化、ひいては安全衛生管理水準を向上させ労働災害防止を推進することを目的に、宮城労働局長による安全週間公開安全衛生パトロールを実施するもの。

なお、本パトロールは、建設工事関係者ゼロ災推進連絡会議（注1）として実施するものである。

（注1）「建設工事関係者ゼロ災推進連絡会議」について

建設業における労働災害防止対策等に係る喫緊の課題を解消するために関係者が協議することを目的として、平成30年度から「建設工事関係者ゼロ災推進連絡会議」（事務局：宮城労働局）を設けており、その構成員は、宮城労働局、東北地方整備局、東北農政局、宮城県、建設業関係団体であり、構成員が協力して行う取組として、合同パトロールを実施することとしている。

2 主催者

建設工事関係者ゼロ災推進連絡会議

3 日 時

令和4年7月7日（木）午前9時45分から午前11時30分（予定）

4 パトロール対象工事現場

工 事 名：（仮称）ヨドバシ仙台第1ビル開発計画

所 在 地：仙台市宮城野区榴岡1-3-1

施 工 者：鹿島建設株式会社 東北支店

工事事務所長：大久保 実

5 パトロール実施者

建設工事関係者ゼロ災推進連絡会議構成員

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、最小限の出席者数とする。

（内訳）団体：建設業労働災害防止協会 宮城県支部

一般社団法人宮城県建設業協会

宮城県建設産業団体連合会

宮城労働局

仙台労働基準監督署

6 パトロール実施予定表

時刻	所要時間	内容	担当者	備考
(9:30~)		現場集合		工事事務所2階会議室
9:45~9:55	10分	挨拶	宮城労働局・ 施工者	
9:55~10:00	5分	出席者紹介	司会	
10:00~10:20	20分	工事概要・作業状況等の説明	施工者	
10:20~10:25	5分	パトロール注意事項説明	司会	
10:25~11:15	50分	パトロール (移動時間を含む)		工事現場に移動
11:15~11:25	10分	総評	建設工事関係者ゼロ災 推進連絡会議構成員	工事事務所2階会議室
11:25~11:30	5分	施工者回答	施工者	工事事務所2階会議室
(~11:45)		解散		

安全は 急がず焦らず怠らず

職場での安全管理は、
確認・声かけが大事！



第95回 全国安全週間

令和4年 7/1 (金) → 7 (木)

準備期間：令和4年 6/1 (水) → 30 (木)



主唱者：厚生労働省、中央労働災害防止協会 協賛者：建設業労働災害防止協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会、港湾貨物運送事業労働災害防止協会、林業・木材製造業労働災害防止協会

従業員の幸せのための安全アクション「SAFE」のロゴマークで、安全のシンボルマークである緑十字をモチーフとしたものです。

第95回 全国安全週間について

今年で95回目となる全国安全週間は、労働災害を防止するために、産業界での自主的な活動の推進と、職場での安全に対する意識を高め、安全を維持する活動の定着を目的としています。

事業場では、労使が協調して労働災害防止対策を展開し、労働災害は長期的に減少してきました。しかし、近年は、就業人口が高齢化し、高年齢労働者の労働災害や、転倒や腰痛などの労働者の作業行動に起因する労働災害が顕著に増加しています。これらの災害は、事業者が行う対策だけで防ぐことが困難な場合もあるため、災害防止に向け労使一丸となった取組が求められています。

このような状況下で労働災害を減少させるには、事業者・労働者双方が労働災害防止のための基本ルールを徹底し、それらを遵守・実行するための時間的・人力的余裕のある業務体制を構築することが重要です。そのため、今年度は、「安全は急がず焦らず怠らず」のスローガンの下、全国安全週間を実施します。

厚生労働省では、全国安全週間と合わせて、6月1日(水)から30日(木)までを準備期間として、安全広報資料等の作成・配布、安全パトロールの実施、労働安全に関する講習会の開催など、さまざまな取組を実施します。

主唱者：厚生労働省、中央労働災害防止協会 協賛者：建設業労働災害防止協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会、港湾貨物運送事業労働災害防止協会、林業・木材製造業労働災害防止協会

労働災害例

腰痛
注意



転倒
注意



職場の安全、全国安全週間に関する情報はこちらでも発信しています!

厚生労働省 <https://www.mhlw.go.jp/>



中央労働災害防止協会 <https://www.jisha.or.jp/>



職場のあんぜんサイト <https://anzeninfo.mhlw.go.jp/>



あんぜんプロジェクト <https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzenproject/>



職場の安全、全国安全週間に関する情報はこちらで検索!

厚生労働省 安全衛生

検索

中央労働災害防止協会 全国安全週間

検索

職場のあんぜんサイト

検索

詳しくは、最寄りの都道府県労働局または労働基準監督署にご相談ください。

厚生労働省・都道府県労働局・労働基準監督署

令和4年 宮城県内における労働災害発生状況

令和4年6月8日 作成

宮城労働局

業種別	平成元年全期		令和2年全期		令和3年全期		令和3年 1月～5月		令和4年 1月～5月		前年同月増減			
	死傷者数	死亡	死傷者数	死亡	死傷者数	死亡	死傷者数	死亡	死傷者数	死亡	増減数	増減率	増減数	増減率
全産業	2432	17	2407	15	3038	15	1079	5	1239	4	160	14.8%	-1	-20.0%
製造業	465	1	464	5	543	1	173		164		-9	-5.2%		
食料品製造業	223		194	2	257	1	67		79		12	17.9%		
水産食料品製造業	78		72	2	86	1	23		21		-2	-8.7%		
その他	145		122		171		44		58		14	31.8%		
繊維工業、衣服その他の繊維製品製造	5		5		9		6		3		-3	-50.0%		
木材・木製品製造業	22		14		7		1		9		8	800.0%		
家具・装備品製造業	5				2		1		1					
パルプ・紙・紙加工品製造業	5		5		8		3		3					
印刷・製本業	4		10		10		6		1		-5	-83.3%		
化学工業	16		28		23		10		1		-9	-90.0%		
窯業土石製品製造業	21		25		21		9		9					
鉄鋼業、非鉄金属製造業	12	1	13	1	12		3		1		-2	-66.7%		
金属製品製造業	41		47		49		13		8		-5	-38.5%		
一般機械器具製造業	15		18		22		8		7		-1	-12.5%		
電気機械器具製造業	27		19	2	36		10		11		1	10.0%		
輸送用機械等製造業	26		27		27		10		9		-1	-10.0%		
造船業	11		15		7		2		6		4	200.0%		
その他	15		12		20		8		3		-5	-62.5%		
電気・ガス・水道業	6		7		9		2		4		2	100.0%		
その他の製造業	37		52		49		24		18		-6	-25.0%		
鉱業	4		3		7	1	2		4		2	100.0%		
土石採取業	4		3		6	1	2		4		2	100.0%		
その他					1									
建設業	352	7	283	3	342	5	122	3	115	1	-7	-5.7%	-2	-66.7%
土木事業	111	4	94	1	112	3	44	2	34		-10	-22.7%	-2	-100.0%
建築工事業	191	3	156	2	172	2	44	1	62	1	18	40.9%		
鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事	48	1	46	2	56	1	16	1	17		1	6.3%	-1	-100.0%
木造家屋建築工事業	80	2	59		67		17		25		8	47.1%		
建築設備工事業	19		19		23	1	4		3		-1	-25.0%		
その他の建築工事業	44		32		24		7		17	1	10	142.9%	1	
その他の建設業	50		33		58		34		19		-15	-44.1%		
運輸交通業	386	2	338	2	431	3	183	1	151	2	-32	-17.5%	1	100.0%
鉄道・軌道・水運・航空業	4		4		8		3		2		-1	-33.3%		
道路旅客運送業	43		29		49		19		20		1	5.3%		
道路貨物運送業	338	2	305	2	373	3	161	1	126	2	-35	-21.7%	1	100.0%
その他の運輸交通業	1				1				3		3			
貨物取扱業	21		16		50	1	5		9		4	80.0%		
陸上貨物取扱業	11		12		42	1	3		9		6	200.0%		
港湾運送業	10		4		8		2				-2	-100.0%		
農業	19	1	18	1	27		9		7		-2	-22.2%		
林業	26	1	31	2	33		15		5		-10	-66.7%		
畜産・水産業	26		25		22		8		13		5	62.5%		
商業	436		413	1	504	3	181	1	196		15	8.3%	-1	-100.0%
卸売業、小売業	395		363	1	422	3	150	1	169		19	12.7%	-1	-100.0%
その他	41		50		82		31		27		-4	-12.9%		
金融・広告業	25		24		29		6		8		2	33.3%		
映画・演劇業	1		1		3		3		1		-2	-66.7%		
通信業	42	1	40		31		16		16					
教育・研究業	23		35		54		13		24		11	84.6%		
保健衛生業	242		306		470	1	181		331		150	82.9%		
接客娯楽業	161		144		163		52		60		8	15.4%		
旅館業	28		31		26		10		13		3	30.0%		
ゴルフ場	11		9		7		1		6		5	500.0%		
その他	122		104		130		41		41					
清掃・と畜業	102	1	119	1	135		49		51		2	4.1%		
ビルメンテナンス業	41		68		69		23		25		2	8.7%		
廃棄物処理業	54	1	42	1	52		23		23					
その他	7		9		14		3		3					
官公署	1		6		5		2		2					
その他の事業	100	3	141		189		59		82	1	23	39.0%	1	
警備業	23	2	34		45		16		46		30	187.5%		
その他	77	1	107		144		43		36	1	-7	-16.3%	1	
陸上貨物運送業	349	2	317	2	415	4	164	1	135	2	-29	-17.7%	1	100.0%
第三次産業	1133	5	1229	2	1583	4	562	1	771	1	209	37.2%		
小売業	324		299		351	3	120	1	139		19	15.8%	-1	-100.0%
飲食店	92		82		103		31		35		4	12.9%		
社会福祉施設	208		232		359	1	138		182		44	31.9%		

- 死傷件数は令和4年5月末日までに発生した災害について5月7日までに確認できた労働者死傷病報告（休業4日以上）により計上しています。
- 死亡件数については、前月未までに把握したもの（速報）により計上しております。
- 陸上貨物運送業は、道路貨物運送業と陸上貨物取扱業の合計です。
- 第三次産業は、商業、金融・広告業、映画・演劇業、通信業、教育・研究業、保健衛生業、接客娯楽業、清掃・と畜業、官公署、その他の事業

令和4年 宮城県内における死亡災害発生の概要

令和4年6月8日 現在速報

番号	業種	労働者数	事故の型	発生状況
	発生月	時間帯	起因物	
1	その他の事業 (17.2.9)	100～299人	転倒	業務終了後、従業員駐車場にて、自家用車に乗る前に駐車場外周部の側溝に転落した。
	1月	19時台	その他の構築物等	
2	道路貨物 運送業 (4.3.2)	10～49人	飛来・落下	事業場駐車場において、ジャッキで持ち上げた低床セミトレーラ車体下で被災者がグリス作業を行っていたところ、ジャッキが外れて、車体と地面との間に挟まれた。
	3月	10時台	トラック	
3	道路貨物 運送業 (4.3.2)	10～49人	交通事故	トレーラーで山間部の橋を走行していたところ、路面凍結によりスリップして橋の欄干に衝突、その後キャビンが欄干を超えて30m下に墜落して炎上した。
	3月	19時台	トラック	
4	その他の 建築工事業 (3.2.9)	10～49人	激突され	自社加工場の裏山の法面（傾斜40度）において、チェーンソーで偏心木（高さ13.4m、胸高直径約20cm）の伐木作業中、はね上がった伐倒木が被災者に激突した。
	3月	14時台	立木等	

(注)速報をとりまとめたものであり、今後、修正・削除される可能性がある。